

第267回 教育研究評議会議事要録

日時 令和5年6月8日(木) 13時10分から14時20分
場所 3号館2階第1会議室
出席者 森迫学長
吉本、寶珍、PEZZOTTI、真下、乾、増田、亀井、中、大柴、水野大二郎、片岡、
則末、小堀、小林、高木、水野修、満田、秋富、宮田、清水正毅、森田、清水重
敦、麻生(佐々木代理)、来田、桑原各評議員
陪席者 佐藤監事
欠席者 堀内、山下、奥林各評議員

議 題1. 第3期中期目標期間の評価(6年目終了時)における課題の対応方策・改善状況に
ついて

総務企画課長から、資料1に基づき、第3期中期目標期間の評価(6年目終了時)
における課題の対応方策・改善状況について説明があり、審議の結果、承認された。

議 題2. 内部質保証に係る中期目標・中期計画の進捗に関する自己点検・評価について

総務企画課長から、資料2-1から2-2に基づき、内部質保証に係る中期目標・
中期計画の進捗に関する自己点検・評価について説明があり、審議の結果、承認さ
れた。

議 題3. 令和4事業年度決算について

会計課長から、資料3-1から3-4に基づき、令和4事業年度決算について説
明があり、審議の結果、承認された。

議 題4. 令和6年度概算要求の概要について

吉本理事及び会計課長から、資料4に基づき、令和6年度概算要求の概要につい
て説明があり、審議の結果、承認された。

議 題5. 教員の休職について

吉本理事から、資料5に基づき、教員の休職について説明があり、審議の結果、
承認された。

議 題6. 国立大学法人京都工芸繊維大学におけるスペースチャージに関する規則の一部改正
について

施設環境安全課長から、資料6に基づき、国立大学法人京都工芸繊維大学におけ
るスペースチャージに関する規則の一部改正について説明があり、審議の結果、承
認された。

議 題7. トリノ工科大学とのダブル・ディグリー・プログラム協定の更新について

亀井副学長から、資料7に基づき、トリノ工科大学とのダブル・ディグリー・プログラム協定の更新について説明があり、審議の結果、承認された。

報告1. 教員の退職について

吉本理事から、資料8に基づき、教員の退職について報告があった。

報告2. 教員のサバティカル研修について

人事労務課長から、資料9に基づき、教員のサバティカル研修について報告があった。

報告3. 就業管理システムへの対応について

学長から、資料10に基づき、就業管理システムへの対応について報告があった。

報告4. 大学等間学術交流協定等の更新について

亀井副学長から、資料11に基づき、大学等間学術交流協定等の更新について報告があった。

報告5. 令和4年度卒業・修了者の進路状況について

学生支援・社会連携課長から、資料12に基づき、令和4年度卒業・修了者の進路状況について報告があった。

連絡事項1 学長から、次回の教育研究評議会は7月13日（木）に開催する旨発言があった。

資料

資料1 第3期中期目標期間の評価（6年目終了時）における課題の対応方策・改善状況（案）

資料2-1 第4期中期目標・中期計画の進捗状況の自己点検・評価結果（案）概要

資料2-2 第4期中期目標・中期計画の進捗状況の自己点検・評価結果（案）

資料3-1 令和4事業年度決算概要（案）

資料3-2 令和4事業年度財務諸表（案）

資料3-3 令和4年度決算報告書（案）

資料3-4 令和4事業年度事業報告書（案）

資料4 令和6年度概算要求の概要（案）

資料5 教員の休職について

資料6 国立大学法人京都工芸繊維大学におけるスペースチャージに関する規則の一部改正について

資料7 京都工芸繊維大学・トリノ工科大学 博士前期課程ダブル・ディグリー・プログラムに関する協定の更新について

資料8 教員の退職について

資料9 教員のサバティカル研修について

- 資料 1 0 就業管理システムへの対応について
- 資料 1 1 大学等間学術交流協定等の更新について
- 資料 1 2 令和 4 年度卒業・修了者の進路状況